



# 練馬東小だより

令和3年 9月30日  
練馬区立練馬東小学校  
校長 高野 正之  
第6号

## 想像力を鍛える

校長 高野 正之

メジャーリーグで活躍する菊池雄星選手は、小学校3年生頃から本を読み始め、今では、年間で少なくとも200冊、多いときには300冊以上もの本を読むそうです。時間を見つけて読書をするこは、次の登板に向け、心を切り替えることにもなっているとのことです。

「インターネットやSNS時代だからこそ、子供たちは本を読んでほしい。」と菊池選手は述べています。それは、「本を読み、ここに書いてあることは本当かなという癖をつける」ことで、情報との向き合い方が変わるからです。

現代では、短く、即効性があるように見える言葉が広がり、ときに大きな影響力をもちます。じっくりと自分で考え、判断する力が弱まると、安易に他人を傷付け、自分を見失いかねません。

「野球で言えば、『これをやれば、球が速くなる』『これだけ飲めば、体が大きくなる』など、『魔法』のような言葉が語られ、つい飛びつきたくなります。でも、そんな魔法はありません。」

自分を信じ、地道な努力を続ける菊池選手の強さの秘密を垣間見た気がしました。

「人間が人間らしく生きるために、想像力を忘れてはいけない。」と、尊敬する先輩から教わったことがあります。「想像力があれば、どんな厳しい現実にも負けないから。」と。

この想像力を鍛える最良の方法が、読書であると思います。本は、どんな国にも、どんな時代にも瞬く間に連れていってくれます。

10月4日から、本校の読書週間が始まります。想像の翼を大きく広げ、子供と共に心の世界を自由自在に駆け巡っていきたいと思います。

## 10月の行事予定

○数字は学年を表します。

日	曜日	モジュール	予 定
1	金		都民の日
2	土		
3	日		
4	月		全校朝会 安全指導 読書週間始
5	火	○	ねりまおはなしの会③～⑥
6	水		児童集会 避難訓練 ねりまおはなしの会①②④
7	木		委員会活動
8	金	○	
9	土		土曜授業 道徳授業地区公開講座
10	日		
11	月		全校朝会
12	火	○	施設見学④
13	水		
14	木		音楽朝会 クラブ活動
15	金		遠足①② 読書週間終 金曜5時間始①
16	土		
17	日		
18	月		全校朝会
19	火	○	
20	水		
21	木		
22	金		
23	土		
24	日		
25	月		全校朝会 月曜5時間始①
26	火		お店紹介集会
27	水		クリーン運動
28	木	○	委員会活動
29	金		ハッピーエンジョイ集会
30	土		
31	日		

なかよし遊び

## ◇ 道徳授業地区公開講座 ◇

10月9日（土）、各学級の道徳授業公開と講演会（5・6年児童・保護者対象）を行います。後日、案内のお知らせを配布します。

今年度初めて校内に入っでの参観になる予定です。コロナウイルス感染症防止のため、来校・参観する際のお願いがございますので内容を確認の上、御参観ください。

## ◇エコライフチェック◇

本年度も、3年から6年を対象にエコライフチェックを実施します。この事業は、地球温暖化を防止するために、ふだんの生活を振り返り、小さな配慮（エコライフ）をしていくことをねらいとして、練馬区が推進しています。

下記の日程を参照の上で取り組み、各担任に提出をお願いします。

対象：3年から6年までの児童・保護者

用紙配布日：10月15日（金）

実施・記入日：10月16日（土）・17日（日）

提出日：18日（月）

御協力のほど、よろしくお願いします。

## ◇ エール・ウィーク ◇

昨今、自らのよさや可能性になかなか気付くことができず、漠然とした不安や深刻な悩みを抱える子供の増加が懸念されています。そのような中、教員が日々の学校生活の中で子供たちのよさや努力、成長を見付け、全ての子供にエールを贈る取組みを9月に行いました。

放送委員会が教員からの応援メッセージを給食の時間に紹介しました。教員からのエールを聞いて、子供たちは少し恥ずかしそうに、喜んで聞いていました。

空中廊下には、教員からのメッセージを掲示しました。掲示板の前に、立ち止って眺めている児童が多く見られました。「あー、これ、ぼくのことかな?」「先生からのメッセージって元気が出るね。」など、喜びの声が多聞かれました。コロナ禍で、様々に制限がある中、子供たちは頑張っで過ごしています。これからも、明るく笑顔あふれる学校になれるように支援を続けていきます。

## ★★「みんながくらしやすい町」って（4年）★★

4年の総合的な学習の時間では、「みんながくらしやすい町」の学習をしています。9月15日（水）には、ユニバーサルデザインの出前授業を行い、手話を教えてもらったり、聴覚に障がいのある片の生活について話を聞いたりしました。9月27日（月）には、車いす体験をしました。車いすに乗ったり、押したりすることで、見ているだけでは分からない怖さや大変さを学びました。今後は、自分たちの住む地域に目を向け、「みんながくらしやすい町」とはどのような町なのか、考えていきます。

